

事例概要

この事例の登場人物、施設名等の名称はすべて仮称です。

米田 誉（よねだ ほまれ）さん

事例タイトル	就労継続支援 B 型事業所とグループホームを利用しながら地域で生活することを希望している事例
相談経過の要約	誉さんは、軽度知的障害があります。幼少期からのつまずきや就職していた頃の叱責などから辛い経験を重ね、自信をなくしています。会社を退職したあとはアルバイトを転々としていましたが、自分ではうまくいかないし何ができるのかも分からないという思いが強くなり、外出することもなくなりました。母が福祉課を訪ねたことで相談支援事業所につながり、相談員との関わりを通して辛い気持ちや希望、不安を伝えました。そこで、就労継続支援 B 型事業所とグループホームの見学をし、利用したいと考えるようになりました。 あなたは、就労継続支援 B 型事業所のサービス管理責任者として相談支援専門員から下記の資料を受け取りました。これから事業所として誉さんへの支援を考えていくために、まずは資料を十分に読み込み、誉さんについて知り、本人像をイメージしましょう。
事例の補足資料	【課題1】② 就労継続支援 B 型事業所「スマイル」の情報と地域の状況
相談支援専門員からの資料	【課題1】③a 申請者の現状(基本情報) 【課題1】③b 申請者の現状(基本情報)【現在の生活】 【課題1】④ アセスメント票 【課題1】⑤ アセスメントシート 【課題1】⑥a サービス等利用計画 【課題1】⑥b サービス等利用計画【週間計画表】